

あい愛  
ひろば

# 桐生市社協だより

Vol.61

2019.10. 1 発行

発行／社会福祉法人 桐生市社会福祉協議会  
〒376-0006 桐生市新宿3-3-19  
TEL.0277-46-4165 FAX.0277-46-4166  
ホームページ <http://kiryu-csw.net>



梅田公民館にて開催された第14区地区別懇談会の様子

## 主な内容

- 2 …………… 平成30年度事業報告・決算
- 3 …………… 赤い羽根共同募金
- 4 …………… サロン活動
- 5 …………… 地域福祉計画・地域福祉活動計画
- 6 …………… ボランティア養成講座
- 7 …………… ふれあいフェスティバル
- 8 …………… みやま園わくわくフェスタ

地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定にあたり、地域住民の意見を反映するため、地域の自治会・町会や民生委員の皆さまにご協力をいただき、地区別懇談会を開催しました。詳細は5ページへ。

平成30年度

# 事業報告・決算を認定

6月6日開催の理事会、6月25日開催の評議員会において、平成30年度事業報告・決算が認定されました。

## 総務課

### 収入

(単位：円)

科 目	決 算 額
会費収入	3,422,050
寄附金収入	1,264,677
経常経費補助金収入	175,898,006
受託金収入	80,011,174
貸付事業収入	103,000
事業収入	7,849,800
負担金収入	1,927,760
介護保険事業収入	272,817,348
保育事業収入	100,134,772
就労支援事業収入	31,537,775
障害福祉サービス等事業収入	674,061,071
受取利息配当金収入	91,230
その他の収入	7,212,635
固定資産売却収入	200,000
基金積立資産取崩収入	2,679,000
積立資産取崩収入	30,482,536
その他の活動による収入	16,237,120
前期末支払資金残高	243,155,992
合 計	1,649,085,946

### 支出

(単位：円)

拠 点	決 算 額
地域福祉事業	273,060,951
介護保険事業	284,921,232
保育所事業	90,702,696
老人福祉事業	87,113,241
桐生みやま園	609,738,989
合 計	1,345,537,109



みやま園利用者の安全のため、スロープを設置しました。

### 貸借対照表

(単位：円)

科 目	当年度末
流動資産	423,593,028
固定資産	1,694,483,811
資産合計	2,118,076,839
流動負債	119,905,885
固定負債	416,805,490
負債合計	536,711,375
基本金	3,500,000
基金	85,930,309
国庫補助金特別積立金	11,067,379
その他の積立金	1,130,490,182
次期繰越活動増減差額	350,377,594
純資産合計	1,581,365,464
負債及び純資産合計	2,118,076,839

収支差額 / 303,548,837 (次年度へ繰越)

# 赤い羽根共同募金に

## ご協力をお願いいたします

地域福祉課

### ■ 10月1日から実施

共同募金運動は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる「福祉コミュニティづくり」を実現する活動を、住民相互の助け合いを基調として財政面から支援し、地域福祉の充実と発展を推進する役割を担っています。

「じぶんの町を良くするしくみ。」をメインテーマに、10月1日から共同募金運動を実施します。

寄せられた募金は、令和2年度に実施する福祉事業に充てられます。なお、募金額の約5割が地元へ還元されます。



### ■ 令和元年度目標額

1,132万9,900円  
(対前年比107,600円減)  
(目標額の内訳)  
桐生市支会 938万5,100円  
新里分会 168万4,800円  
黒保根分会 26万円

### ■ 募金方法

共同募金は、より多くの方々からご協力いただくため、様々な方法で寄付を呼びかけております。

#### ○ 戸別募金

区ごとに目標額を設定し、各家庭に協力を依頼します。

#### ○ 街頭募金

街角や商店街などで行います。

#### ○ 法人募金

自治会関係者の協力を得て、企業、事業所を訪問して行います。

#### ○ 学校募金

保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の児童や生徒等に、赤い羽根等を配布し行います。

#### ○ 職域募金

企業や官公庁などで、従業員を対象として行います。

#### ○ イベント募金

イベントに参加する方に募金を呼びかけます。

その他、様々な方法で各種団体に募金を呼びかけます。

### ■ 地域で集めた募金は地域で活用

集められた募金を地元へ還元する「地域配分」は、市内で活動する団体など、地域性の高い施設や団体に配分します。

地域で抱える課題を解決することが、共同募金に求められる役割の一つです。建物や備品などのハード整備については、不足分を充足するための配分とし、少額であっても地域課題の解決に繋がる事業に対して、積極的に配分します。そのほか、市内で福祉活動をする団体の運営費や子育て支援を実施する事業、社協が進めるサロン活動や高齢者等の安否を確認する見守り活動などの財源として有効活用されています。



桐生典礼株式会社様より

## 善意銀行

ご寄付ありがとうございました  
令和元年5月～7月

地域福祉課

### ■ 寄付金（敬称略）

今泉清、桐生ウチヨウラン研究会会長武井日出雄、桐生ガス株式会社、新里中学校昭和36年度卒業生一同、匿名1件  
■ 物品（敬称略）

井上由美子、明治安田生命保険相互会社桐生営業所、第13区ボランティア、桐生典礼株式会社、荻野悦郎、明治安田生命保険相互会社桐生南営業所、東洋ポリーズ株式会社、匿名3件

# サロン活動で地域交流を

地域福祉課

高齢化や高齢者の単身化、近隣関係の希薄化などにより、孤独死、消費者被害、災害時の避難など地域に様々な福祉課題が生じています。社協では、これらの課題の解決方法の一つとして、サロン活動を進めています。

## ● 活動内容

サロン活動はどのような活動を行っているだけでもかまいません。市内で行われているサロン活動では、桐生市オリジナル体操「元氣おりおり体操」をはじめ健康体操や脳トレ、歌唱などを催しています。また、サロンに参加しおしゃべりを楽しむ方もいます。このように健康づくりや地域の課題発見ができるよう、社協では交流の時間を設け、顔の見える関係づくりを築くことを奨めています。

また、1カ月に1回、週に1回というように定期的に開催したり、サロンを歩いていける場所に設けることで、より効果的なサロン活動となります。

## ● サロン活動の効果

サロン活動への参加が生きがいになることで、孤立、閉じこもりの防止に繋がります。また、体操などを行うことで健康寿命を伸ばすことが期待できます。参加者の輪が広がることで、地域住民の交流が生まれ、情報交換の場となり、防犯・防災など地域の福祉力を高めることができます。

## ● 社協が行う支援

社協では、サロン活動に対して様々な支援をしています。立ち上げに向けた情報提供やまちづくりセミナーなどの講座を通しての啓発、また自治会・町会が主催するサロン活動への助成金の交付なども行っています。立ち上げ後もサロンの活動へ参加し、参加者や担い手の声を聞くなど継続的な支援を行います。

サロン活動について知りたいことや相談したいことなどございましたら、地域福祉課へご連絡ください。

## 小曾根サロン

小曾根町町会では、住民一人一人が安心して豊かに暮らせるよう、住民同士が交流する場として7月から月に1回、西公民館において「小曾根サロン」を行っています。

毎回さまざまな内容で活動が行われ、住民が楽しめるよう内容を企画しています。

小曾根サロンに参加することで、活動を楽しみながら住民同士が今まで以上に関わりを持ち、お互いに支え合う関係づくりを進めていきます。



体操に取り組む参加者の様子

## 名久木ふれあいサロン

川内町五丁目第四町会では、地域の高齢者を対象に定期的な集いの場としてサロン活動を開催しています。



流しそうめんを楽しむ様子

「観音様茶話会」は毎月1回、午前10時から正午まで高源寺において、お茶会を通じた地域の情報交換の場となっています。

「名久木サロン」は年3〜4回、午前中に実施しています。名久木集会所にて地元のボランティアの協力をいただきながら、流しそうめんなどのイベントを行い、交流を図っています。

こうした活動を通して、地域住民が繋がりを持つことで、地域力を高めています。